

振り返ってみると、学校が6月から再開となり、8月の今日、終業式を行うなど、これまで経験したことのない生活リズムの学期となりました。7限授業が多くあるなど、学習への取り組みは正直大変だったことと思います。また、新しい生活様式として、登校前の検温、マスクの着用、密集を避ける、給食時の会話は控える、こまめな手洗い等、感染を防いだり、させなかつたりする意識を高める世の中となりました。しかし皆さんは、落ち着きながら、いじめ認知「0」が示す通り、親切かつ優しい人間関係づくりに努めてくれました。また、廊下で出会うときなど、こちらが声をかける前に「こんにちは」と挨拶してくれることも多く、とてもうれしかったです。

さて、「コロナは避ける。でも、心は避けない」とよく言われます。Aさんとの距離は1メートル以上空けるが、これは相手を大切に思うからこそであり、決して嫌いだからではない。この自然な感覚が大事です。そして、その感覚を養うには「徳を積むこと」だと私は信じていますし、これからの時代を生き抜く上で必要なことだと思っています。

この「徳を積む」ときのポイントとして、校長室前に18コ書いて掲示しています。

今から言いますので、1学期「まあまあ」だったら○を、「ちょっとダメ」だったら△を、自分の心の中に思い描いてください。それでは、言いますね。

「1 誰に対しても平等に接する」「2 時間を無駄にしない」「3 自分の感情を上手くコントロールする」「4 常に前向きでいる」「5 人の悪口を言わない」「6 努力することを楽しむ」「7 人を見る目を養う」「8 自我を通さない」「9 綺麗な言葉遣いをする」「10 いつも笑顔でいる」「11 人に親切にしても見返りを求めない」「12 物事を客観的に見て考える」「13 相手の幸せを心から願う」「14 正しくないことにはきっぱりと『NO』を突きつける」「15 後悔や嫉妬という感情を持たない」「16 お金に振り回されない」「17 人の話をよく聞き、たくさんのことを学ぶ」「18 目標を高く持つ」

どうでしたか。中学校は社会へ出るための準備を進めるところです。礼儀、思いやり、強い意志、理想の実現、集団生活の向上、勤労等、さまざまな徳に出くわした際、先程の自分の評価が少しずつ高まるように努めましょう。その姿こそ、周りからの信頼を深めることにつながります。また、井波中学校が、県内でも指折りの道德性の高い学校に、より発展していくと思います。

結びに、明日から12日間の短い夏休みに入ります。楽しく、ゆったりと過ごして欲しいのですが、県内外の移動など、新型コロナウイルス関連の情報には十分に気をつけ、慎重に判断し行動して欲しいと思います。

2学期始業式も元気よく登校してくれることを願っています。